

日	時	令和6年9月27日(金) 11:10～11:50
学校名/機関名		足利市立青葉小学校
対	象	児童 43 名 保護者 40 名
講	師	古口 勇二 氏 (株式会社古口工業 代表取締役)
内	容	小学6年生の親子教室で「将来について」の講話を行った。 古口氏は、楽しく人生を送るために3つの伝えたいことを話していた。 一つ目は「当たり前のことを当たり前のように当たり前にできること」を大谷翔平選手の所作を例に挙げて話していた。 二つ目は、人生に必要な3箇条、「挨拶（A）、感謝（K）、勉強（B）。」笑顔で挨拶をすること、周りの人に感謝をすること、これからの人生を楽しく生きるための勉強をしよう。この3つがとても大切であると伝えていた。 三つ目は、魔法の言葉「ありがとう」一日に1000回言うことを目標に、「ありがとう」という習慣をつけてもらいたいと語っていた。 「ありがとう」を言うことで笑顔になりポジティブになり、人生のビッグチャンスを必ず掴むことができる。一度しかない人生を100歳まで楽しく生きるために、出会いを大切にして「ありがとう」を言い続けてくださいとメッセージを送っていた。

